

ゆもかのお耳

しんぶん

高山小
二年
平 紬那

ゆもかのお耳は、生まれたときから耳が聞こえませんでした。だいたい、4さいになったゆもかは、とてもおしゃべりで、音に合せてダンスをすることが大好きです。ゆもかが、音を聞くことができるようになったのは、人工内耳のおかげです。かんぱって、いきいきと生活しています。

人工内耳って何？

人工内耳は耳の奥につめこんだインフラントの電線をながして、音と電気が通じあうようにしています。



りようはうの耳につけています。



オーディオプロセッサとは？

はちょうちのようなかたのきこいで、マイクがついていてまわりの音をひろいます。

インフラントとは？

手ぶらで耳に入れて使います。オーディオプロセッサから音をうけとり、脳に伝えます。ゆもかは、はちょうちのようになつきました。

かんぱって、いきいきと生活しています。

★オーディオプロセッサを耳にかける時、おしゃべりや歌をきくと、ゆもかは、とてもうれしく思います。

★かんぱって、いきいきと生活しています。

リハビリのようす

かんぱって、いきいきと生活しています。

ゆもかのうらな学校

ゆもかのうらな学校

ゆもかのうらな学校

ゆもかのうらな学校

ゆもかのうらな学校

ゆもかのうらな学校

ゆもかのうらな学校

ゆもかのうらな学校